

BRIO

ブリオ



特集

男の色気はシャツに出る

- スタンダードなシャツとは何か ●エグゼクティブの実例
- オーダーの一部始終 ●主役を張れるシャツ

今夜の締めはうまい蕎麦

靴とパンツの好相性

ラルフ ローレン・ブランドの現在

北海道限定を味わう旅

7
2000

二人の休日、服と過ぐし方

女性は素敵だが、どうしてああいふなりの男と一緒に納められない。街を歩くカッパルを見て、そう思うことはあるが、逆に自分がそう思われているとしたら、何ともおぞましい。せうかくのお洒落な妻にも、ちよと申し訳ない気がする。ここでは、バランスがとれた着せなしの夫婦5組を取材。妻の服に合う、その場にふさわしい休日服とは何か考えてみる。

独りよがりではなく
バランスを重視する



山本修一さん(41)・幸乃さん



中原悦夫さん(40)・友里さん



橋詰公人さん(39)・淳子さん



加藤直之さん(38)・まみさん



今村英雄さん(40)・雪絵さん

撮影/森 新治
取材/齊藤素子

紺でコーディネートした気持ちのいい休日らしい爽やかなスタイル。水玉×水玉が華やかな友里さんの服はマルニというブランド。



一緒に歩く日は
妻の選んでくれた
服がいちばん
信用できる

中原悦夫さん(40)・友里さん

歯科医師。山とゴルフを愛する。先日のゴールデンウィークは夫婦で長野の山小屋へ。週に1回は夫婦で食事に出かける。ホームパーティではリッツ・エスコフィエで学んだ友里さんの本格的なフランス料理でもてなす。結婚7年目。

流行を追うのではなく、飽くまでもベーシックを意識

ウィークデーはもちろん、ともすれば週末さえも仕事に追われることもある多忙な多くの男性にとって、「服を買う」ということはかなりエネルギーを要することのようだ。歯科医師の中原さんも例外ではない。「人込みは好きではないし、のんびりウィンドーショッピングを楽しむ時間は現在ほとんどありませんね」。普段なかなか休みが取れない夫妻は、年末年始や連休などまとまった休みが取れるときや海外での学会に合わせて休暇を取り、日本を脱出。その際に服を購入することが多い。

「頻繁に服を買うわけではないので、流行を追っても追いきれませんし(笑)、ベーシックな素材やデザインのものを選ぶようにしています。そのほうが主人には合うと思いますしね」と、夫人の友里さん。中原さんが気に入っている服のほとんどは友里さんが提案、選択したものだ。「妻が選ぶものとはかく着心地がいい」と中原さんが絶賛する服であるが、そこには「ベーシックでありながら華のあるもの」という友里さんの「隠し味」ともいえるべきコンセプトが生きているのである。自分を理解して適切なセレクトをしてくれる妻の存在は、多忙な男性には心強い。心地よい服を着て二人で楽しむ休日はストレスを癒やしてくれるに違いない。



●クイーン・ロフィション カフェ フランセ
東京都目黒区三田1-13-1 恵比寿ガーデンプレイス
内(電話)5424-1338
「自宅から近いので、天気の良い休日はテラスで食事します。気持ちいいですよ。ランチはとてもお得」



中原さんの抑えたグレーのシャツとパンツのコーディネートに、友里さんの華やかなピンクが映える。
 ●マリコ ロンドン
 東京都港区南麻布4-13-2 ☎03(3473)2841
 「テキスタイルデザイナーである忠隈マリコさんがデザインするファブリックを用いた商品や陶器、ガラス器などが揃います。ヨーロッパと日本をミックスさせた独創的なデザインが人気に入っています」



妻自身の好きなファッション……(上) エルメスのバッグは持ち手の部分を付け替えて昼夜使い分けが可能。旅行先でも重宝する。(右) シンプルで華のあるものを選び、組み合わせで変化を楽しむ。日本未入荷のジョセフのアンサンブルなど、ブランドよりは個性を重視。



二人の趣味・興味



**ソムリエの資格を持つ妻と
 テタンジエで祝う結婚記念日**
 パリに留学経験のある友里さんの案内で何回かパリを訪れた中原さん。「フランス・スモルト」や「ベルルッティ」など好きな店が増えました。パリに行くと二人が必ず立ち寄るもう一つの店が「ARMORIAL」。仕事用、プライベート用にカードや封筒をオーダー。オリジナルのデザインも相談可能で、オーダーから約1カ月で届く。初めての海外旅行でフランスに行き、ランスでシャンパンに目覚めた中原さんと、ソムリエの資格を持つ友里さん。二人の結婚式で用意したシャンパンがテタンジエだったこともあって、以来何かの記念日には必ずテタンジエを開けるといふ。貴重なアトポトルは空になった後もオブジェとして家に飾られている。



(上) これ一枚でも、ジャケットのインナーとしても着られるシャツはパリの「フランス・スモルト」のもの。(中上) Tシャツはあまり着ない中原さんだが、Vネックがカジュアルさを抑えてくれて、しかも肌触りがいいこのTシャツは着る機会が多い。(中下)「体型に合っているのか、とてもはきやすい」というジーンズ。爽やかな色合いが気に入っているセーター。ともに上のシャツと同じく「フランス・スモルト」のもの。(下) ジーンズやコットンパンツのときはウォーキングシューズ。ジャケット着用などドレスアップするときはベルルッティのストレートチップを。これもパリで購入したもの。